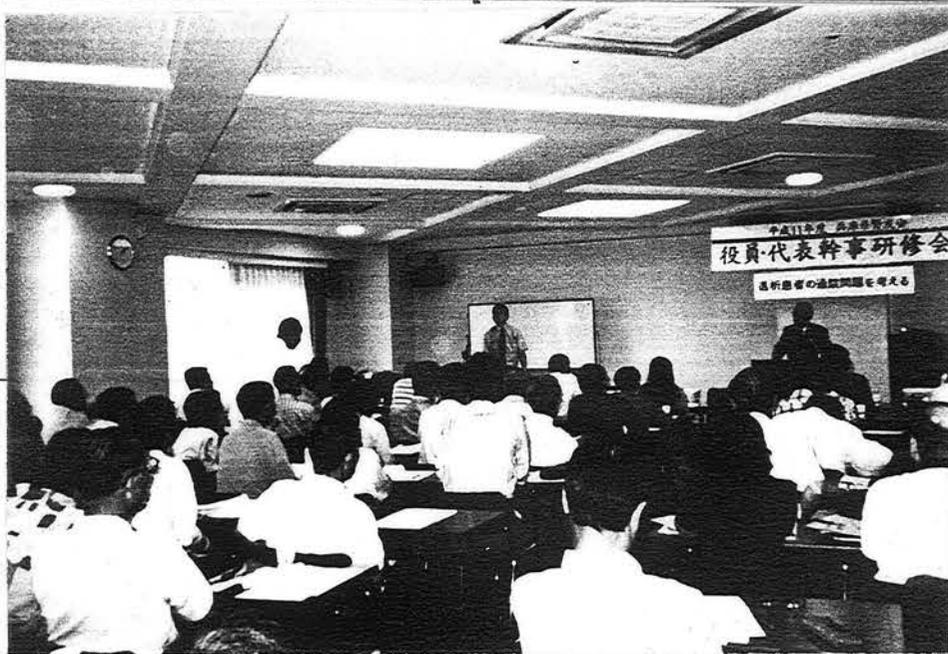


## 兵庫県腎友会

### 研修会に参加して

さわやかコーディネーター

梶原 待子



兵庫県腎友会の研修会で講演する江頭会長

七月二十五日、福岡はすっきりしないお天気だったのに神戸に着いたらキラキラと照りつける日差しにビックリ！阪神大震災があった町とは思えないほどきれいに復興していました。八幡のコーディネーターの

山田さんと一緒に『通院介護を考える』という江頭会長の講演を拝聴しに神戸まで行ってきました。兵庫県腎友会の方の出迎えを受け神戸市東部在宅障害者福祉センターにて腎友会の副会長高重様より神戸市難病連

送迎支援の会『ジャスミン』のマネージャー池田さんを紹介いただき、兵庫腎友会の前向きな姿勢、意気盛んな活動状況、震災のときの大変な苦労されたお話しなどを聞かせていただきました。

この日は兵庫腎友会の役員、代表幹事の方の研修会とあって百名近く参加され皆さん熱心な方ばかりでした。

基調講演と題し会長の講演も始まり、いつもの江頭節の博多弁？九州弁でもおもしろく分かりやすく話が進み、幹事、役員の方々も熱心に聞いておられたようです。

講演後のパネルディスカッションでもいろいろな質疑応答があり大変有意義な講演だったと思います。

『ジャスミン』さんの活動状況は今年一月に発足され、現在二十九名のボランティアさんで十四名の患者さんを送迎されています。

専用車一台とマイカー三台で月に八十回ほど頑張っておられるそうです。今一番の悩みは、どうしたらボランティアアさんを増やすことができる

だろうか？そのボランティアアさんをどうしたらつなぎ止めておくことができるだろうか？という問題だそうですね。この悩みはこの通院介護事業においても同じ事だとおもいます。

他県のコーディネーターさんとの交流がもてたことも勉強になりましたし、改めて『さわやか』が大変恵まれているんだなと思ひ返されました。これも一重にボランティア様のおかげだとおもいます。

ました。これから全国に広がっていくであろう通院介護事業の一步先を行くものとして恥ずかしくないようにとたずなを引き締め『よし私たちも又、がんばろう』と心に誓った一日でした。

## 旅行記

### カナディアンロックーツアー 行ってみると わからん！

さわやか副会長

竹内 隆夫

「さわやか」副会長でボランティアもしている竹内隆夫さんが、6月24日から30日にかけて、カナダツアーに参加されました。透析患者のツアーですから、途中がゆったりした、ツアーでした。カナダツアーの感想文を寄稿されたので、掲載します。編集部

### さわやかな初夏

ツアー参加が15名、私も初めて参加させていただきました。二年に一回お金をためて行い今回で4回目だそうです。

透析される方7名とゆったりのんびり広いカナダにびっぴりの日程でした。6月24日雨の福岡空港を15時に飛び立ち、羽田に、さらにリムジンバスで千葉成田国際空港へ。

出国手続きを終わり雨の日本を脱出する。一万羽の上空は白い絨毯のような雲の上青天の中を東へと進んで行く。

19時に出発しバンクーバー空港に、24日の正午すぎ入国手続きをすませ、観光バスに乗りお昼の食堂(ポット・ハウス)へ。鯛のような魚の料理だった。大味のもので量が

多いのびっくりする。時差のため、24日が延長されている様だった。(日本を19時に出発したのにカナダでは、昼12時だった)

カナダは初夏の気候で空は青くさわやかで空気はとて澄んで花々が咲いていて気持ち良かった。クイーンエリザベス公園では大きなハナミズキに純白の花が咲いていて美しかった。

ホテルバンクーバー(五層)で広いつたりした部屋で一人とは少し寂しさを感じた朝はバイキング料理、味噌汁、ご飯の日本のメニューで食べた。

大型バスでフェリー乗り場に行き、そのフェリーにバスごと乗船し、バンクーバー島へ。プリティシユ・コロンビ

### ゆったりと船旅

ブッチャーヤード公園は、世界の花を集めた庭園も花一面で気持ちの安らぐ素晴らしいもので、セメントの石灰岩を掘ったあとに土を入れ公園にしたと、ガイドされた。

一日ゆっくりとバスと船にゆられ、夕食はバンクーバーに帰り近くのレストランで全員済ませてホテルに帰る。

今夜は23時から人工透析が三日ぶりに行われた。病院との対応はJTBの北村和美添乗員がされ、夜中はほとんど

ア州と言って、イギリスの生活文化を小さくまとめた様な街並みの大きな島だった。

眠る時間が無かったようです

そして、バンクーバーの病院だけなので(透析出来るのが)三日毎に透析と苦行の7名の方は元気に大変な旅を生き生きと無事に7日が過ぎたというパワーには驚かされました。

なにしろカナダの食事は大量で、中飲物と大きなアイスクリームがデザートに氷を食べべて薬を飲んで体調をコントロールされるのを見て、立派だなあと感心する。

### 素晴らしいロッキー山脈

なんといっても、素晴らしいと思っただのは四日目の世界三大国立公園の一つと言われるロッキー山脈だ。

水河の跡に作られた道路、トンネルが一つもないが動物が道路の上と下を通るようにケモノ道が作られ、道路の脇には道路に出て車にはねられないように柵が作ってあった途中の景色は、水河があり

溶けた水河が美しい湖を作り谷間に水河が見られた。目的地はコロンビア大氷原にあるアサバスカ水河に雪上車で行って水河の上に立った「やったネー」と思わず叫んだ。この気持ちコマージュの「行ったもんでないかわらん、わからん」7名の透析患者さんの目は寒さなど忘れて輝いていた。

皆さんの胸、大きな思い出がまた一つ増えた事でしょう。なんとって、五百城の水河道路を歩り美しいバンフ迄。この国立公園は沢山の動物がいて、クマ、鹿、羊、リス、地ネズミ等が住んで、各所に人間が邪魔をしないように訪れたのかな...

### カナダで親善囲碁大会

楽しいショッピングに時を過ごし、私は久しぶりにホテルでゆっくりしているとバスの運転手が暮をしていたが相手がいないと言った。

早速「打ちましようか」と誘うと、さっそく九路盤の碁盤と石を持って部屋まできて

までバスから降りて歩いて70分位降りた所であったが、帰りはゆっくり歩いて下さいと注意された。二千メートルの高さなので空気が薄くて呼吸困難に成る恐れがあるから夕方になりバンフのリムロックホテルのある美しいボウ河の流れる町に帰った。夕食は一番美しいステーキの店に行く。少し雨がパラついてい

### バンクーバーを後にして

次の朝、カルガリーの冬季オリンピック会場に行ったジャンプ台等を観てカルガリー空港に行く。昼食を済ませて、バンクーバーの街に帰る。夕食は寿司だったが少し多めだった。今夜は透析があるのので、ショッピングの時間がたっぷりあった。

昼の時間が23時くらいまであるので、カナダはサマータイム

四局打つ。二勝一負だったが買い物に行った人を迎える行くので打止めとする。江頭夫妻が観戦されていた交流親善試合だと喜んでいたら北村添乗員が言っておられた。

イムが実施されて、夜は23時迄は明るく朝は五時になると明るくなる。荷物をトランクに入れ時間が早いのでホテルの窓を開け窓の景色をスケッチする。カモメが一羽、建設中でクレーンのついたビルの回りを飛んでいて、夜が明けはじめていたが、透析される方はまだ帰っていないようだった。



カナディアンロッキーを望む

### お盆休みのお知らせ

8月13日(金)  
8月14日(土)  
8月15日(日)

右記のとおり、事務局は盆休みをとらせていただきます。透析治療は盆も正月もありませんので、お盆返上で頑張っていたたくボランティアさんもおられます。ありがとうございます。